

FirstGlobal メッセージ

siesta

2018.11月号 vol.186

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

AppleWatch

いつもお知らせしていますが、毎年兵庫県の篠山ABCマラソンに出場し、今年は大阪マラソンの抽選にも当たりました。走る際、スポーツウォッチは必需品で、ここ数年同じものを着けて走っていましたが、知り合いから薦められ、アップルウォッチを購入しようかと思っています。ちょうど先日iPhoneの新機種発表と同時にアップルウォッチの新型発売の発表がありました。注目は「心電図計測」の機能だそうです。これまでのスポーツウォッチでも心拍数の計測機能などはありましたが、今回は従来のレベルを超えて、アメリカ心臓協会や米国食品医薬品局（FDA）も承認したシロモノらしいです。心電図（ECGまたはEKG）が取れるだけでなく、着けている人の状態をモニターでき、心拍数が異常に高くなったり、不整脈が現れたりする「心房細動」を発症している場合に、それを知ることができるようになっているようです。専門家ではないので詳しくはないですが、心房細動の症状は兆候があるわけではないようです。それがわかるということだけでも、すぐれた機能だとわかります。また、データを数値処理する機能なので、心臓病に限らず、すべての病気の診断に応用できることも期待されているとのこと。もう単なる「時計」ではないですね。ただし、注意書きにあるようですが、アプリが心房細動の兆候すべてを教えてくれるわけではないこと、異常の通知がない、からといって何の病気も罹患していない、というわけではない、ということです。言われてみれば当たり前のことですが、世の中便利になってきて、それに慣れてくると、どうしても依存してしまい、有事の際の適応力が低下してしまいます。スマホも便利ですが、先日の地震や台風などの災害で停電や通信不通になってしまうと、あっという間に何もできない人間になってしまいますね。このバランスを保つのはとても難しいですが、今後「AI」や「IoT」が進化していくと、どんどん人間力が落ちていく気がします。考え出したらキリがないですが、ひとまず礼儀をわきまえ、挨拶ができるよう、心がけます。

< next >

車屋さんの担当者にドライブレコーダーの設置を薦められました。自分でも付けようかと思っていたところです。自分がまともに運転していても、わけのわからん運転をする人がいますからね。無用なトラブルは避けたいです。